

市民意見募集手続の結果について

- 1 計画等の案の名称 生ごみリサイクル推進プラン（案）
- 2 募集期間 令和2年4月21日（火曜日）から令和2年5月20日（水曜日）まで
- 3 実施結果
- (1) 件 数 2件（1人）
- (2) 提出方法

持参	郵便	電子メール	ファクシミリ	計
0件（0人）	2件（1人）	0件（0人）	0件（0人）	2件（1人）

4 意見に対する市の考え方

No.	意見区分	意見の概要（要旨）	市の考え方
1	2・4ページ 生ごみの発生・排出抑制の推進（提案）	段ボールコンポスト「ぱっくん」（実績4,298件）についてこの件数を1.5倍にしたいと思います。そのためには、下記の具体案を提示します。 ・「ぱっくん」のメリットを広報などでもっと宣伝する ・「生ごみ出しません袋」の活用の推進 ・「エコクッキング」の公募を紹介（広報、ホームページなど）	生ごみの自己処理による排出抑制を促すため、家庭の取組として目標値などを4ページに記載しています。 「もったいない」には、ものへの感謝と無駄にしないという意味が込められていると考えます。そのことからも「もったいない」という言葉を用い、生活スタイルの変容を促し、食品ロスの着実な削減を目指します。 ご提案の、具体的な方法については、ごみ減量アドバイザーの情報発信や広報誌、ホームページ等を活用した周知・啓発により、実践につながる取組を展開してまいります。
2	3・4ページ 生ごみの発生・排出抑制の推進（提案）	「食品ロス」の背景まで考えるについて ・各家庭で食費の見直し（できれば家計簿をきちんと付ける）→無駄な出費は抑えられる ・冷蔵庫内のチェック→週1回は確認して食材及び調味料は使い切る。その日のメニューも決め易い ・「もったいない」と思う“意識”が大事。食材に感謝する。この意識が定着していくければ余計なものは買いたくなくなると思う	

※類似の意見はまとめて回答しているため、提出件数と一致しない場合があります。